

平成24年度関東倶楽部対抗埼玉第2ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 21倶楽部 ・ 168名)

期日：5月28日(月)

場所：嵐山カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	谷高 善久	鴻巣	植田 耕作	森林公園	本藤 功	高麗川	延田 政則	飯能グリーン
2	7:39	坂寄 忠司	ノーザン錦ヶ原	西野 幸夫	美里	都倉 俊一	東京	山崎 勇	さいたま梨花
3	7:48	宇佐見 則男	高根	三上 修平	エーデルワイス	鬼頭 義雄	玉川	宮本 清	小川
4	7:57	伊藤 明	彩の森	瀬川 信	川越グリーン	森 知夫	霞ヶ関	金本 勇	岡部チサン
5	8:06	笠原 正光	入間	高橋 貞雄	大宮国際	阿部 満	リバーサイドフェニックス	大熊 仁	高坂
6	8:15	菅井 雅之	嵐山	花井 裕吏	鴻巣	原 隆昭	高麗川	関根 久雄	ノーザン錦ヶ原
7	8:24	諸橋 泰	東京	早坂 仁	高根	秋山 章	玉川	前田 通夫	彩の森
8	8:33	伊藤 雄夫	霞ヶ関	伊藤 幸信	入間	佐藤 利文	リバーサイドフェニックス	高山 薫	嵐山
9	8:42	大野 淳三	森林公園	中村 哲也	飯能グリーン	利根川 浩司	美里	畔上 隆治	さいたま梨花
10	8:51	田中 照美	エーデルワイス	宮下 邦一	小川	小野 忠一	川越グリーン	小川 透	岡部チサン
11	9:00	大賀 七郎	大宮国際	大成 智洋	高坂	三塚 胤紀	鴻巣	竹島 長康	飯能グリーン
12	9:09	馬場 敬之輔	東京	篠原 道大	エーデルワイス	奈良 正雄	彩の森	長谷川 壽彦	岡部チサン
13	9:18	山崎 友義	リバーサイドフェニックス	清水 和久	森林公園	神 羊二	ノーザン錦ヶ原	原瀬 博利	さいたま梨花
14	9:27	増田 通夫	玉川	山田 三郎	川越グリーン	房野 利孝	入間	大野 清純	高坂
15	9:36	大賀 喜夫	高麗川	鶴之園 基一	美里	飯田 雅之	高根	細渕 守	小川
16	9:45	本橋 寿一	霞ヶ関	小泉 啓二	大宮国際	佐野 高志	嵐山	荒井 貞雄	鴻巣
17	9:54	中島 寿一郎	ノーザン錦ヶ原	横田 浩司	高根	山本 龍翠	彩の森	増田 隆司	入間
18	10:03	三浦 正則	高坂	西野 伸幸	森林公園	中尾 好孝	美里	平 達夫	エーデルワイス
19	10:12	中島 博登	川越グリーン	吉増 一郎	大宮国際	鈴木 敏藏	高麗川	橋本 半兵衛	東京
20	10:21	村寫 隆義	玉川	深尾 清純	霞ヶ関	永嶋 龍次	リバーサイドフェニックス	坂本 舟二	飯能グリーン
21	10:30	田中 敬一	さいたま梨花	市川 清	小川	関根 幸一	岡部チサン	竹村 昭雄	嵐山

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:30	竹内 千広	鴻巣	佐藤 力	美里	高野 友明	玉川	大島 教之	岡部チサン
23	7:39	阿部 勝彦	嵐山	白戸 翔	森林公園	勝又 正浩	東京	添田 雅之	小川
24	7:48	青木 宏之	入間	森 重信	高麗川	来住野 忠之	さいたま梨花	鳥居 英夫	彩の森
25	7:57	杉山 誠一	大宮国際	小林 賢司	飯能グリーン	松田 健一	高根	笹子 健一	川越グリーン
26	8:06	加藤 功	リバーサイドフェニックス	渡辺 基樹	ノーザン錦ヶ原	黒滝 公彦	エーデルワイス	諸戸 清光	霞ヶ関
27	8:15	高橋 薫	高坂	厚澤 克俊	鴻巣	小林 祐治	東京	照山 直樹	彩の森
28	8:24	苗村 哲哉	リバーサイドフェニックス	渡邊 明稔	森林公園	古池 陽太	さいたま梨花	奥 豊	川越グリーン
29	8:33	平井 裕晃	高坂	森田 裕之	高麗川	有山 清	高根	木下 幸一	霞ヶ関
30	8:42	富永 学	嵐山	田中 健司	飯能グリーン	増田 実	エーデルワイス	船橋 数晃	岡部チサン
31	8:51	細川 健	ノーザン錦ヶ原	田代 信二	玉川	三宅 康秀	入間	佐々木 功一	美里
32	9:00	市川 智久	小川	高橋 恭史	大宮国際	繁田 勝	鴻巣	落合 滋	さいたま梨花
33	9:09	仙波 譲治	霞ヶ関	住吉 正光	森林公園	森 信幸	高根	細田 典男	リバーサイドフェニックス
34	9:18	牧野 龍一郎	高麗川	岡田 忠彦	エーデルワイス	芹澤 宏	入間	中山 久喜	飯能グリーン
35	9:27	小林 格徳	玉川	杉山 大作	大宮国際	砂塚 亘	ノーザン錦ヶ原	山郷 英樹	小川
36	9:36	新村 義幸	岡部チサン	内田 裕	美里	笠岡 輝世	彩の森	白石 亮二	高坂
37	9:45	有賀 史剛	東京	加藤 学	川越グリーン	中井 文彦	嵐山	高橋 聡	鴻巣
38	9:54	稲 一弥	高根	山田 和英	入間	小林 正志	森林公園	村山 浩伸	エーデルワイス
39	10:03	長川 順一	大宮国際	瀧田 敏明	高麗川	中村 浩巳	玉川	関根 昇	リバーサイドフェニックス
40	10:12	清水 健司	飯能グリーン	渡辺 寛	小川	宝地戸 展幸	高坂	林 勝昭	ノーザン錦ヶ原
41	10:21	河西 敏幸	彩の森	池田 憲治	嵐山	我妻 文男	美里	鈴木 行雄	川越グリーン
42	10:30	八尾 厚史	東京	鈴木 明彦	霞ヶ関	鈴木 和浩	さいたま梨花	阿部 幸治	岡部チサン

競技委員長 竹村 孝

平成 24 年度 関東倶楽部対抗埼玉第 2 ブロック予選競技

開催日 : 5 月 28 日(月)

開催コース : 嵐山カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

またはサイレンを使用せず本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- a. 排水溝
- b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- c. 動かさない障害物と白線につながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)

6. 予備グリーン

クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があつたりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

7. 若木の保護

6 番および 13 番ホール第 2 打地点左ラフにある添え木のしてある若木がプレーヤーのスタンスや意図するスイング区域の妨げとなる場合、その球は、罰なしに拾い上げ、規則 24-2b に従ってドロップしなければならない。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 コイン(200 球)を限度とする。(ドライバーの使用は禁止とする。)

競技委員長 竹村 孝